

市職労退職者の会

セカンドライフ サロン

介護と認知症の基礎



佐世保のハウステンボスにバラ祭りを見に行きました。バラの花は、欧風の街並みと窓辺に咲く姿も奇麗ですけど、運河沿いの庭に咲く姿は、清々しくて本当によく似合うと思いました。

だより
No 26
2015.6.21

《これからの企画》 *次号以降で詳しく募集します

① 水郷柳川の舟遊びとグルメの旅 (西鉄電車の日帰りツアー)
日時 10月17日(土)

参加費 交通費・昼食代込み 5,600円程度

② 第7回 バスハイク

日時 11月中旬

場所 行き先の希望など寄せてください。

参加費 3,500円〜4,000円(検討中)

③ 第2回ブランドゴルフ大会

日時 未定

場所 吉井温泉(宿泊)

参加費 10,000円以内

第3回 セカンドライフ サロン

退職してホッとした反面、多くの方々から出される話題は、高齢期を迎えた両親のこと。いづれ介護が必要になるかも、自分もいづれその時を迎える事への不安です。昨年はエンディングノートについてお話しいただきましたが、質問の多かった介護と認知症等についてお話いただきます。

○日時 7月22日(水)

午前11時〜午後2時まで

○会場 天神芙蓉

○内容 「介護する人、される人」

○講師 吉野道利さん(ふくし生協理事)

○参加費 2500円程度(昼食代)

*連絡先 市職労書記局 電話711 4940

*締切7月20日(月) Fax 714 4013

《会費の更新について》

今年の第6回市職労退職者の会総会で決まりました会費3000円(通信費等のため5年分の納付については、前回納付から5年が経過する会員のみなさまに次回から納付書を同封します。

「退職者の会」の運営は、会費と組合からの補助、行事毎の参加費で賄っています。尚、会費につきましては「退職者の会だより」の郵送費(年5回程度)と各行事毎の参加者への通信費に支出しています。会発展のためみなさまのご理解・ご支援をよろしく願います。

埋もれる歴史を再発見

市職労退職者の

会は5月16日（土）に16名の参加で「唐津街道 馬出・箱崎の町歩き」を行いました。今回は市教育委員会（東市民センターなど）で長く働いて、東区の歴史・文化に詳しい日下部恭久さんに案内をお願いしました。自作の詳しいパ



ンフレットや地図を使って、九大病院の中に埋



もれるように散在する史跡、秀吉が利休に命じて開いた「お茶会跡」、九大病院の戦前・戦中の歴史を示すモニュメントなどについて興味深く伺いました。

馬出小学校にある旧動物園跡では、この動物園建設に込められた子どもたちの願いに込めた市長の秘話、街並に埋もれてしまった普通には気付かない枯野塚では松尾芭蕉にまつわる弟子たちの話もされました。さらに恵光院から箱崎の通りに廻りこの「唐津街道」が参勤交代に使われたこと、街道に沿った宿場町についても詳しく説明されました。

最後



に博多曲物として一軒だけ残るし柴田徳商店を訪ねてご主人の徳五郎さんに、博多曲物の歴史や、使われている木材、加工工程等について1時間弱の説明見学をさせていただきました。終了後、居酒屋でチョット一杯。これが楽しみですとのこと。次回はあな

憲法違反の戦争法案に反対するアピール

安倍内閣は、憲法違反の集団的自衛権行使を容認する「安全保障法制」（戦争立法）の強行成立に向けた動きを強めています。国会審議ではアメリカが世界中で引き起こす戦争に自衛隊を派遣し、しかも、後方支援（兵站活動）ではあってもそこは戦闘地域に含まれ、自衛隊が他国において殺し・殺される戦闘に巻き込まれる危険性が非常に高いことなどが明らかになっています。

今、日本全国で「戦争法案」を廃案に追い込むための宣伝と集会・デモ行進などがとりくまれ、多くの国民・学者・宗教者・文化人、労働組合や婦人団体、青年・学生の間から戦争法案に反対の声が急速に広がっています。衆議院の違憲立法審査会では著名な憲法学者3名全員が「集団的自衛権の行使は違憲である」と陳述し、自民党内においても安倍内閣の強行成立に向けた強引な国会運営を問題視する意見が少なからず出ています。

安倍首相はこの安保法制に続いて、来年の参院選挙後には「憲法改正を發議する」と述べており、その最終目的は「憲法9条を改正」して自衛隊を軍隊に変え、日本をアメリカ等と一緒に戦争する国へと変えようとしています。

私たち福岡市職労退職者の会は、安倍内閣による戦争立法の強行成立に強く反対し、憲法9条を柱とする平和憲法を守ることを強く要求します。

市職労退職者の会